



三原小学校学校だより

坂上からの発信

教育目標

- ・心ゆたかで、思いやりのある子供
- ・ねばり強く学習する子供
- ・すすんで体をきたえる子供

学校ホームページ

<http://www.hachijomachi-ky.ed.jp/mihara-es/>

令和3年10月22日号

八丈町立三原小学校

〒100-1623

八丈町中之郷2474

04996(7)0017

『限界突破～楽しんで!! 全力!! 協力!! かつこよく!!～』 の成果を生かして

校長 記野 邦彦



10月は、大型で非常に強い台風16号の通過による臨時休業からのスタートとなりました。島内においても、被害に遭われた方、停電の地域など、心よりお見舞い申し上げます。そのような自然の脅威を感じての10月のスタートでしたが、一雨降るごとに、秋の深まりを感じられるようになり、今週に入ると、一気に朝晩の気温が下がり、秋冷が身に沁みるようになっていきます。

さて、いよいよ10月24日(日)に「三原学園大運動会」を開催する予定になっております。9月下旬から運動会の練習や係活動など、中学校とともに進めてきております。小学校では高学年、特に6年生が最上級生としてリー

ダーシップを発揮して、紅白の応援合戦やたてわり班での練習など、素晴らしい活躍の姿を見せてくれています。そして、実行委員による今年度のスローガンが『限界突破～楽しんで!! 全力!! 協力!! かつこよく!!～』を掲げております。このスローガンのもと、日々の練習等に励んでおります。このスローガンが掲げられ、私は、次のお二人の言葉が思い浮かびました。

一人は、3年前に引退したイチロー選手です。彼は『自分の思ったことをやりつづける事に後悔はありません。それで、もし失敗しても後悔は絶対に無いはずですから』『「できなくてもしょうがない」は終わってから思うことであって、途中でそれ思ったら絶対に達成できません』という言葉を残しています。

もう一人は、人類が初めて世界最高峰エベレストの頂に立った、登山家のヒラリーさんの自伝の中の言葉です。一緒に登山隊の案内人として参加したテンジンさんについて次のように語っています。

『…登山隊が選んだのは、「通過不可能」と考えられていたエベレスト南面のルート。その最後の難関は、頂上間近の高さ12メートルの急な岩壁である。二人は、ほぼ垂直の崖と岩と氷雪の間に体を入れ、背と脚でよじ登り、世界最高峰を制覇した。登山隊は登頂を目指す中で、互いの絆を強めていった。ヒラリーは振り返っている。「仲間意識こそが可にもましてテンジンと私をついにエヴェレストの頂上に立たせた原動力となった」(吉沢一郎訳『ヒラリー自伝』草思社)』

「限界突破」するためには、最初から自分自身でチャレンジせずに、“できないから”と壁を作ってしまうと、失敗をおそれることなく、全力で果敢に取り組んでほしいです。そして、小学校1年生から中学校3年生が、互いの心を通わせて、信頼から絆となるような仲間意識での“協力”を実感できる大運動会になることを願っています。



<裏面に続く>

大運動会を終えると、2学期の折り返しになる11月に入ります。大運動会での成果を十分に生かしながら、さらに充実した学校生活を送るようにしてほしいと思います。6年生の移動教室をはじめ、各学年とも社会科見学など、校外での学習活動がたくさん入ってきます。その中で、今年度のキーワードの1番目“あいさつ”をきちんと交わすことを大切にしてほしいです。先日の全校朝会で「自分から、“おはようございます。”などあいさつをしている人は…?」と尋ねたところ、一人も挙手がありませんでした。きっとできているけど、恥ずかしい、奥ゆかしさなどから挙手ができなかった子供たちがいたのだと思いました。

11月、校外学習など、地域に出ることが多くあるので、ぜひ、自分も相手も心を弾ませることができるとよい、気持ちの良い“あいさつ”を交わすことを心がけて生活するようにしましょう。

9月21日(火) 稲刈り

5月に植えた稲が見事に実りました。当日はあいにくの雨でしたが、ずっしりとした稲穂をたくさん収穫していただくことができました。木島平から分けていただいたもち米、この後お餅にしてみんなで味わいたいと思います。



9月18日(土) グリーンレンジャー

曇り空でしたが、70名を超える皆さまに参加していただき、今年の運動会もきれいな校庭で行えそうです。今回の活動で、今年度のグリーンレンジャーの活動は終了になります。ご参加ありがとうございました。



《移動教室 6年》 11月10日(水)から13日(土)まで、6年生が移動教室に行ってきます。今年は、都内や日光、横浜をまわり、日本の伝統文化体験や世界遺産見学の、またオリンピック・パラリンピックが開催された年にちなんで、オリンピック関連施設などにも行く予定です。

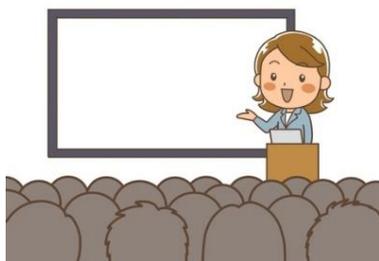
感染対策をして、元気に行ってまいります。



《国際理解教室 11月15日(月)》

今年の国際理解教室は、ウズベキスタンで現地の民族楽器「ドゥタール」の演奏家として活躍されている駒崎 万集さんに来ていただき、ウズベキスタンの音楽と国のことについてお話いただきます。

なお、開始時刻は調整中です。後日お知らせいたします。また、今回は、新型コロナウイルス感染防止のため、保護者の方のみの参観となります。



《オリ・パラの日 11月26日（金）13:30 予定》



今年のオリ・パラの日は、元バレーボールオリンピック選手のヨーコ・ゼッターランドさんをお迎えして、「2020東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとSDGs」をテーマにお話ししていただきます。

なお、今回のオリ・パラの日は、新型コロナウイルス感染防止のため、保護者の方のみの参観となります。

《持久走大会》

今年の持久走大会は、12月7日（火）に樫立地区で実施する予定です。

毎年多くの地域・保護者・警察の方々のご協力をいただき、実施しています。今年も多くの方に見守りをさせていただき、児童へ声援を送っていただけたらと思います。

なお、現在計画しているコースでは、富次朗商店から樫立温泉付近までの都道を走る予定です。

日時：12月7日（火）10:40～11:45

コース：樫立地区

雨天延期の場合は、9日（木）に実施します。

その場合、メールと防災無線にてお知らせいたします。また、各駐在所前に、赤い旗を立てます。

交通規制等でご不便をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。



《収穫祭について》

11月20日（土）に予定していた収穫祭ですが、今年も昨年度に引き続き新型コロナウイルスの感染防止のため、サツマイモについて学んだことを発表し、焼き芋の試食を行う予定です。残した芋は、調理せずに児童に分けてご家庭へ持ち帰るようにします。

なお、保護者の方への公開も今年はありませんので、ご家庭でも収穫の喜びを味わっていただけたらと思います。



《授業参観・保護者会》

各学年の授業参観と保護者会が11月29日（金）から行われます。2学期の児童の様子や、冬休みの過ごし方についてお知らせいたします。ご多用のこととは存じますがぜひご参加ください。

月 日	学 年	授業参観	保護者会
11月29日（月）	1・2年	13:25～	14:25～
12月 2日（木）	3・4年	13:50～	14:50～
12月 3日（金）	5・6年	13:50～	14:50～



11月の行事予定

日	曜	行事等
1	月	5時間授業 東京都教育の日 SC 移動教室前検診(6年)
2	火	安全指導日 校外学習(1年)
3	水	文化の日
4	木	クラブ さつまいも掘り
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	避難訓練
9	火	読書会 SC
10	水	移動教室(6年)
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	持久走月間開始 SC 国際理解教室
16	火	
17	水	特別時程 4時間授業
18	木	クラブ 学校評議員会
19	金	持久走前健診
20	土	登校日 収穫祭
21	日	
22	月	社会科見学(6年)
23	火	勤労感謝の日
24	水	社会科見学(3年)
25	木	社会科見学(4年) クラブ
26	金	オリ・パラの日(全学年6時間授業) 巡回相談
27	土	
28	日	
29	月	授業参観・保護者会(1・2年) SC
30	火	持久走大会試走

※SCは、スクールカウンセラーの勤務日です。

11月の生活・保健目標

生活指導目標

☆ろうかは右がわを歩こう
○きちんと挨拶をしよう

保健目標

☆姿勢をよくしよう

食育目標

☆よくかんで食べよう

11月の生活目標は「ろうかは右側を歩こう」、保健目標は「姿勢に気を付けよう」、食育目標は「よくかんで食べよう」です。

先月は運動会に向けて、毎日運動会の練習が入っていました。子供たちにとっては、慌ただしい毎日だったことと思います。そんな中、体育着に着替え集合時間に遅れないように、次の授業に遅れないようにと、焦る気持ちが見え、つい廊下を走ってしまう子もいました。

何気ないことではありますが、廊下を静かに歩くことができるということは、落ち着いた学校生活を送ることができていることに繋がります。

11月は、廊下や階段の歩き方などをふり返り、より安全で落ち着いた学校生活が送れるように声をかけていきます。

また、教室での学習も通常に戻ります。学習は鉛筆を正しく持ち、良い姿勢で字を書くことから始まります。姿勢を正しくすることで、整った字を書けるようになったり、学習への集中力が高まったりするなど、円滑に学習が進んでいきます。また、食事中に食べ物をよく噛むことができれば、栄養を吸収しやすくなり、疲れがとれやすくなるだけでなく、健康的に生活することができるようになります。姿勢をよくすること、食べ物をよく噛むことは当たり前のようですが、なかなかできないことでもあります。

これら当たり前のことが当たり前できるように、そして意識して続けられるよう、今月も指導してまいります。ご家庭でも、家庭学習や食事中の姿勢、咀嚼回数などの声掛けをよろしく願っています。

(生活指導主任 中原 久美)